

議会だより

2013年(平成25年)5月15日発行

まなづる

No.39

〒259-0202 神奈川県足柄下郡真鶴町岩244-1 電話0465-68-1131(内線362~363)
info-center@town-manazuru.jp

ご意見ご感想をお寄せください。



ケーブ真鶴の横に案内板完成！

神奈川県真鶴町議会

3月議会報告 …… 2~5P

委員会報告 …… 6~8P

わが町の予算 …… 9P

一般質問

未来へ巨木を残すために！	11P
今年度、値上げしません	11P
私も大切！まわりのみんなも、みんな大切！	12P
財源確保は住民力で！	12P
第4次総合計画の重点方針は	13P
誘客活動はトップセールスで！	13P

真鶴町の石丁場

写真は、真鶴町の石丁場。昔の石切り場は、海岸線付近がメインでしたが、近年では山の上の方で採石しています。

一般の方への見学は行っていません。詳しくは役場・総務課へ問い合わせ下さい。

1月31日 臨時会開催

**真鶴町国民健康保険診療所
条例の一部を改正する条例**

の制定について 全員賛成

この条例は診療所の管理・運営について指定管理者制度の導入を検討するに際して、地方自治法で条例の条文化が規定されているため、所案の改正をするものです。

村田 指定管理になった場合、院外処方で対応している事業者への影響をどう考えているのか？

総務課長 協定の中で、委託の事業者への要望事項という形で対応していく考えです。

黒岩 住民サービスの低下や新しく雇用される職員の労働条件の悪化などが問題にならないか？

総務課長 サービスの低下と労働条件の遵守のことなのですが、そのようないきたいと考えています。

岩本 募集方法はどのようにするのか。広範囲に新聞広告とかやらないのか？

3月5日～15日 定例会開催

**3月議会は平成24年度の補正予算
や町長による施政方針報告、平成25
年度予算や条例の制定、改正などを審議しました。**

**人権擁護委員に兵藤知義氏の再任を同意しました。
全員賛成**

**真鶴町新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について
全員賛成**

**真鶴町布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の制定について
全員賛成**

**真鶴町介護健康課長の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の制定について
全員賛成**

に対することで利用者の負担はどのくらい違つてくるのか？

介護健康課長 基本的には多床室といふことで割安になります。

村田 居室の定員が4人ということでは、現場でのプライバシー保護など、入居者の詰め込みにならないか、また、プライバシーの確保など、どこが指導するのか？

村田 居室の定員を原則1人から4人た場合、リーダーシップをとつて対応することになる。危機管理課が廃止され、それに基づき設置されます。

青木嚴 職員が危険な作業にあたるが、危険手当に関する条文は？

介護健康課長 職員の危険手当については、給与条例で定められています。

村田 資格基準は、職業従事年数で決まるが、毎日と年に数回従事の場合と同じことになるのか？

上下水道課長 在職年数ですから、水道に関する技術部門に在職した累積年数です。

**真鶴町課設置条例の制定について
全員賛成**

二見 行政のスリム化によつて課も減ることになる。危機管理課が廃止され、総務課に統合されるが、災害が発生した場合、リーダーシップをとつて対応

議員定数削減可決！11名へ！

3月定例会報告



平成24年度真鶴町一般会計 補正予算（第5号）について

青木 厳 美術館、博物館の入館者は減っているのか？

教育総務課長 美術館の入館者は昨年比3501人の減、入館料は約232万円の減です。前年は画伯の没後20年展を企画しました。

生涯学習課長 博物館は2月末入館者数は前年比810名の増となってます。入館料は約3万円増で、人數のわりに少ないのは、JAFの会員になり団体割引扱いになっています。入館者は増えています。

板垣 自然観察会事業を中心とした理由と、真鶴は御林をはじめ自然が豊かで、それらを体験してもらうには良い機会だと思いますが、今後について

産業観光課長 例年3月に開催して

いました。はじめは参加者も多かつたが最近は県のたよりへも掲載がなく参加者が減っています。今後は他の事業とコラボした中で体験型観光と合わせた形でできると考えています。

村田 町民カレンダーが廃止され、ごみカレンダーになつたが、経費の節約はいくらか？

危機管理課長 町民カレンダーは約73万円、ごみカレンダーは約5万円でその差額が節約できました。



平成24年度真鶴町国民健康保険事業特別会計（事業勘定） 補正予算（第3号）について

青木 厳 高額療養費について、国保予算に影響をうけてくると思うが2月までの利用者数は？

税務課長 40件の増で1097件です。

平成25年度真鶴町一般会計予算について 全員賛成

青木 厳 町民税の4500万円の減額の根拠は？

税務課長 4500万円減は昨年の12月の補正で町民税所得割を3583万円を減らしました。理由は当初予算では国にあわせ5・5%増に見積もりましたが高額納税者が減になり、当町においては個人所得が下降傾向で、25年度は総所得を2%減で見込みました。

青木 厴 立木売払収入で風倒木の本数とどのように処理しているのか？

総務課長 平成19年から24年で40本ぐらい倒れています。売れそうなものについては入札で売却しています。

村田 旧岩小跡地グラウンドの駐車場の使用料はもらっているのか？

総務課長 有償の貸付はしていません。

青木 厪 敬老事業報償費5万円は、前年比約235万円の減になつてます。

情勢などにより、25年度は記念品を無

未満が対象者で、治療に要する医療費用を負担するものです。

板垣 小学校費の修繕費についてとトイレの改修工事は完了したのか？

教育総務課長 修繕費は1年生男子トイレの壁の修繕料です。トイレの改修については、引き続き継続していくま

ました。出生時体重2000g

二見 自治会助成事業、前年より約28万円減になつているのは？

危機管理課長 町では町単独補助金について見直し5%、繰越金も考慮し、減額方針が示され、町の財政状況もあり、連合会にも相談しご理解いただき

ました。

二見 公売システム手数料、インターネットオークションはどこのサイトを使い、どのようなものを売るのか？

収納対策課長 インターネット公売に

ついては、Yahoo!のインターネット公売システムを利用し、公売するものは差し押さえ財産の動産、不動産です。

岩本 公式ホームページ委託料の中に、イベント中継などにユーチューブ利用のためのカメラ設置費用なども含まれているのか？

危機管理課長 通常のホームページ更新についての委託料です。画像等の更新費用は含まれていません。

青木 厪 地区集会所の鍵の保管は地域住民の利便性を考慮し、従前のように出来ないのか？

教育長 今後の展開については、今までの良さを残しながら新たな運営が必要です。キーワードは連携です。地域との連携もひとつで、サポータークラブなども立ち上がりついて側面から応援をいただいています。ふるさと教育

青木 厪 消防車等管理経費で一番古い3分団の消防車の買い替えは？

危機管理課長 町の財政状況では整備点検しながら使つてきます。

海野 お林展望公園管理事業で臨時職

質疑応答

- 員2名の仕事は?**
- 産業観光課長** 常時2名で駐車場、展望広場、木の管理で1名、合計3名となっています。
- 海野** パークゴルフ場で2名必要か?
- 産業観光課長** 1人は外での作業をし、1人はお客様が来たときの対応のためにもう1人必要です。
- 岩本** 事務委託で消防職員1人あたりの件費、前年と比較し増となつていてがチェックは?
- 危機管理課長** 職員手当等総額については、今までの10%カットがなくなり25年度は増になりました。
- 岩本** 海抜表示板はいつごろまでに、どんな表示板を設置するのか、また道路面へ書く方が安くないか?
- 危機管理課長** 25年度は海拔10mに18か所、道路わきにポール状に表示します。
- 町長** 海抜表示は私の選挙公約のひとつで継続事業でやっています。道路面への表示は難しい面があります。
- 黒岩** 行政政策委員会の立ち上げは?
- 町長** 行政政策委員会は予算が通り次第4月から始めたいと思っています。
- 平成25年度真鶴町国民健康保険事業特別会計予算について**
- 賛成多数** 反対討論(1名) 賛成討論(1名)がありました。
- 青木繁** 診療所内の医師給与に対する不明朗な会計について、その後の調査は?
- 総務課長** 役所内に委員会などを設置し、引き続き調査していきます。国調査も入っています。中間報告をホームページに出す予定ですが早急に結論を出せる状況ではありません。
- 神野** 指定管理に移行した場合、町として出すお金は、施設管理経費と公債費を払うだけか?
- 総務課長** 指定管理候補者が決まって以後、協定の際、財源の負担割合を決めていきます。具体的な割合は言えませんが支出総額は減ります。



- 青木繁** 成年後見制度の認定を受ける際、診断書を書いてもらうが高額になりますので助成の利用ができるのか?
- 介護健康課長** 認定にかかる手数料については、低所得の方もいますので公費助成になります。
- 陳情** 「保健センター廃止に伴う、城北地域諸団体の活動拠点の確保について」は、趣旨採択となりました。
- 青木繁** どうして採択されなかったのですか?
- ※質疑・応答は一部を掲載しています。



議会を傍聴してみませんか

次の議会は

定例会6月13日(木)・14日(金)の
予定です。

真鶴地域情報センター
でも議会中継をしてます。

委員会報告

経済文教常任委員会

一般会計 まちづくり課

岩本 街灯管理で、光熱水費の増は電気料の値上げによることが年払いでなかつたが、またLED化は?

課長 月額1灯当たりいくらという契約で約17%の値上げによるものです。LED化は、初期投資が約1000万円必要なので検討します。

青木繁 コミュニティバスの補助員は何名か?

課長 昼間常時1名が乗車して2名で運営しています。

二見 4月から夜間運行しないところだが、昼間は職員が運転しているので予算は発生しないのでは?

課長 昼間の運転手は職員で、臨時職員は補助員で乗降の介助をしています。

岩本 コミュニティバスの夜間運行を廃止する理由と利用者数は?

課長 夜間の乗客数は、1台当たり4名程度で利用が少なく1か月では300~400人の利用者数です。

岩本 コミュニティバスがなくなることによって、駅前ロータリーに迎えの車が増えるのでは?

課長 1台当たり4人程度なので混雑

は想定していません。帰宅には公共交通やタクシーを利用してください。夜間はお年寄りの利用が少ないです。

村田 道路などの小さな補修は職員が対応するとのことだが、実績は?

課長 平成24年度は道路の5か所を修繕し、小規模交通安全施設整備が2本です。その他、軽微なものは数が多く、ほぼ毎日対応しています。

青木繁 岩路線バスの運行本数の減と岩地区には回覧された。町が車両をリースしてそれを伊豆箱根に貸し出してはどうか?

課長 冬季の1~3月を減便することは、伊豆箱根バスの経費が700~800万円かかるのを500万円に抑えます。廃止するとしても周知期間として半年は必要なので、平成25年度は24年度と同等の予算としました。

神野 美化センターの焼却灰のトラックが4月から駅前を通るが、駅前交差点の改善がなされていないので混雑するのでは?

課長 燃却灰のトラックの運行は、城北自治会の役員会で説明をしました。1日15~20台ということなので、20分

に1台増える程度です。真鶴道路の無料化に伴う渋滞は、交差点の改良と信号機の位置を下げたことによりある程

度解消されましたが、駅前ロータリーの改良を県が検討しています。右折レーンの確保等について小田原土木が町長に説明に来ています。しばらく時間をおいています。

神野 耐震診断補助事業の実績は?実績はゼロです。

課長 電話での問い合わせが数件で、

対応するとのことだが、実績は?

村田 道路などの小さな補修は職員が対応するとのことだが、実績は?

課長 平成24年度は道路の5か所を修繕し、小規模交通安全施設整備が2本です。その他、軽微なものは数が多く、ほぼ毎日対応しています。

青木繁 岩路線バスの運行本数の減と岩地区には回覧された。町が車両をリースしてそれを伊豆箱根に貸し出してはどうか?

課長 冬季の1~3月を減便することは、伊豆箱根バスの経費が700~800万円かかるのを500万円に抑えます。廃止するとしても周知期間として半年は必要なので、平成25年度は24年度と同等の予算としました。

神野 美化センターの焼却灰のトラックが4月から駅前を通るが、駅前交差点の改善がなされていないので混雑するのでは?

課長 燃却灰のトラックの運行は、城北自治会の役員会で説明をしました。1日15~20台ということなので、20分

に1台増える程度です。真鶴道路の無料化に伴う渋滞は、交差点の改良と信号機の位置を下げたことによりある程

も150円が100円になります。

岩本 町立体育館使用料の20万円の減額は?

課長 利用者数はほとんど変わりませんが、町外の団体の利用の減によるものです。

岩本 利用料がかなり安いが?

課長 実施計画も料金改定を謳っています。25年度に説明をして、各施設の利用料金の値上げを実施したいです。

村田 不登校訪問相談の現状は?

教育長 具体的な数字は明らかにできませんが、傾向としては、中学校は大幅に改善されています。小学校は取組みの途中です。いじめについては、深刻ないじめはありません。11月に小・中学校の各家庭に学校のいじめの対応と家庭の協力を願う文書を出しました。

村田 観覧料の減の要因は?

課長 受付員が両方できるよう、できる限り経費を削減しているためです。

村田 観覧料の減の要因は?

課長 震災の影響は感じていません。

村田 観光客が減っているためです。

村田 町長公約の観光客倍増だと、観覧料が増でなければならぬが?

町長 中川一政美術館単体では無理です。他の作品も展示できるよう中川家と協議していきます。

村田 貝類博物館の喫茶割引は良い工夫だが広報が足りないとと思う。割引のための経費はどこから支出しているのか?

課長 広報は町ホームページが主です。割引は予算計上していません。ケープとの協力が必要です。JAF会員割引もあります。

岩本 貝類博物館のJA会員の割引額は?

課長 大人300円が200円、子ども

と同様に改定作業に入ります。減免率の変更も行います。

青木繁 海の学校運営等委託事業の内容は?

課長 緊急雇用特別交付金を使います。箱根ジオパークで真鶴半島の説明も必要になるので専門家を派遣します。ガイドブックの作成や受付業務の教育を行います。

岩本 小学校プール開放事業の減の要因は?

課長 監視員の減ではなく開放日数の減によるものです。毎年8月13日以降は利用者が減ることから25年度は23日間だったのを14日間へと短縮しました。

村田 真鶴中学校へ湯河原町から越境通学を認める地域は?

課長 川掘から焼却場に上がる道を境に真鶴寄り地域までです。

村田 宮の前観光案内所がケープ真鶴に移った理由は?

課長 観光協会も財政的に苦しいことからケープ真鶴に移りました。

青木繁 農業委員会の委員定数の削減はないのか。定数減の条例改正は議会からの発議でできるのか?

課長 条例で定数10名です。現行委員も10名です。農協推薦と議会推薦を加算できます。議会からの意見でも可能です。

岩本 商工会補助事業と産業振興祭り事業の減は?

課長 イベントについては一律に見直す

熱海市も困っているので一緒に考えて行こうということです。現在委託先の南足柄市には湯河原町長と共に説明をすることになります。

一般会計 福祉課

板垣 幼児保育相談員等賃金増の要因と今後の事業は?

課長 相談員プラス子育てサロン賃金で社協とやつていましが、町ですることになりました。24年度は環境を整備し、63日間で298世帯で子どもも344人の利用がありました。25年度も同じ曜日に実施します。

青木嚴 ひとりぐらし高齢者等緊急通報システムの利用者数と運用は?

課長 19名で予算は21名分としています。朝、電話で安否の確認をしています。連絡がつかなければ、すぐに課員が介護健康課職員と連携して対応します。対象者は80歳以上でひとりぐらしの人と65歳以上で要介護の人です。

草柳 馬場と糸廻堂にある町営住宅は木造で、将来使える状態ではない。解体して分譲するのか?

町長 馬場は将来売却したいです。糸廻堂は車が入つていけないので、町営住宅とするか町道が確保できれば売却です。

岡ノ谷 敬老事業について25年度は記念品が出ないが、24年度は300人も受け取っていないようだ、把握はできているのか?

課長 ハガキと交換で渡しています。

一般会計 介護健康課

青木嚴 健康教育事業と健康相談事業と健康診査事業について?

課長 健康教育事業は、「自分の健康は自分で守る」をコンセプトに生活習慣病予防、心の健康づくり、ウォーキング講習会などです。24年度は、ストレステクニカル解消を内容とした事業で2日間で延べ41人が参加しました。健康相談事業は、健康と育児を毎週1回2時間で延べ41人が参加しました。健康相談事業では、住民検診に併せてがん集団検診で胃がん検診に200人、大腸がん検診は240人が受診しました。

青木嚴 検診率が低いが健康意識を上げていくような施策は?

課長 広報、普及に尽くると思います。参考にするものがあれば参考としたいです。

一般会計 税務課・収納対策課

青木嚴 固定資産税の収納率は?

課長 現年度分で、22年度が97.05%、23年度が97.35%、24年度は2月末時点です。昨年同期を若干上回っています。

板垣 長期に滞納している場合には延滞金がかかる。長期にならないような対策は?

課長 新たな滞納の芽を摘むべく、納期限後20日には督促状を、それでも納付がない場合には電話や文書による催告をしています。

国保事業会計 税務課

青木嚴 特定健康診査等事業費増と青木嚴 健康教育事業と健康相談事業と健康診査事業について?

課長 24年度は対象者が2,392人で受診率は29%です。

岡ノ谷 国保運営運営費で条例を改正しました。

課長 3月議会で定数の見直しをしました。

青木嚴 検査率が低いが健康意識を上げていくような施策は?

課長 法改正により対象者が65歳以上全員になり、24年から3か年かけて24年度は75~84歳、25年度は65~74歳、チエックリストを送付して、要介護または要支援の把握をします。

介護保険会計 介護健康課

青木嚴 二次予防対象者把握事業については?

青木嚴 検査率が低いが健康意識を上げていくような施策は?

課長 法改正により対象者が65歳以上全員になり、24年から3か年かけて24年度は75~84歳、25年度は65~74歳、チエックリストを送付して、要介護または要支援の把握をします。

板垣 小・中学生への認知症サポート養成講座の内容は?

課長 認知症サポーター養成講座の小學生教本などを購入するもので、夏休みを利用して実施します。

岡ノ谷 成年後見制度で選挙権についての報道があつたが、認知症でなく、将来のことを考えてやつたが選挙権がなくなることを知らなかつた、というもので周知は?

課長 当町のケースはすべて認知症です。今後出た場合には注意をします。

板垣 指定管理者制度を導入するに当たって3月5日に現地見学会をやったとのことだが状況は?

事務長 施設見学に来たのは1業者だけです。

により、政務活動費へ名称変更。導入について町民の理解が得られるのか、政務活動とは何か等、意見交換。

削減した場合の問題点、削減の必要性などについて検討。

第9回 委員会 12月17日

陳情 議員定数他について

議員定数他による議員定数についてのアンケート結果報告と報告をもとに意見交換。(アンケート結果については、議会だよりNo.38号にて報告)

第10回 委員会 1月11日

①議員定数について

それぞれの立場から議員定数についてさらに意見交換を重ね、結論を2月中旬までに出すこととした。

②一般質問のあり方について

12月定例会で試行した時間制限(45分以内)を設けた一問一答方式での方法について意見交換し、3月定例会についても同じ方法で再度試行することとなつた。

第11回 委員会 2月4日

議員定数について

開催した意見を聴く会について意見交換。その後、議員定数について、採決。

結果、決算の審議については予算同様各常任委員会に付託することに賛成多数で決定。

結果、決算の審議については予算同様各常任委員会に付託することに賛成多数で決定。

結果、行政改革の一層の促進を図るべく賛成多数で削減に決定。削減数については、2名削減と1名削減という意見があつたが採決の結果1名とする結論をだした。(結果は3月定例会に上程)

議会改革特別委員会委員長 岡ノ谷佳子

①議会費の検討のうち政務活動費については、今後に検討。

第8回 委員会 11月28日

※政務調査費は平成24年8月の法改正

①議会費の検討のうち政務活動費につ

わかりやすい

平成25年度 わが町の予算(一般会計)

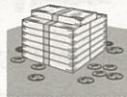
収入

支出

1. 町税	9億5,879万8千円
(町民税・固定資産税等の税金)	
2. 分担金・負担金	4,698万8千円
(保育料や湯河原町から負担してもらうお金)	
3. 使用料・手数料	5,062万2千円
(町営住宅の家賃やごみ処理手数料等)	
4. 財産収入・繰入金・寄附金	8,368万8千円
(町の施設賃料や預金の取り崩し等)	
5. 繰越金	5,000万円
(前年度に余ったお金)	
6. 諸収入	3,264万3千円
(上記以外の収入)	
小計	12億2,273万9千円
(自主財源となります)	

7. 地方交付税	8億8,000万円
(市町村の均衡を図るために国から交付されるお金)	
8. 国・県支出金	3億8,445万8千円
(国や県が特定の事業を補助するお金)	
9. 町債	2億3,380万円
(特定の事業のために借り入れる借金)	
10. その他	9,840万円
(自動車重量税、取得税や消費税等から交付されるお金)	
小計	15億9,665万8千円
(依存財源となります)	

1. 人件費	7億0,636万1千円
(給料や報酬に使うお金)	
2. 扶助費	3億7,936万円
(医療費助成や支援のために使うお金)	
3. 公債費	3億5,175万1千円
(借金返済に使うお金)	
4. 物件費	4億8,685万9千円
(消耗品費・業務委託料・旅費や臨時賃金等)	
5. 維持補修費	590万8千円
(建物、道路等の修繕費)	
6. 補助費等	5億1,008万6千円
(各種団体等への負担金・補助金)	
7. 積立金	193万7千円
(基金として積み立てるためのお金)	
8. 繰出金	3億3,517万9千円
(特別会計を支援するために支出するお金)	
9. 普通建設事業費	2,260万円
(道路、河川等の工事をするためのお金)	
10. 災害復旧事業費	8千円
(災害を受けた時の復旧工事のお金)	
11. 予備費	1,882万8千円

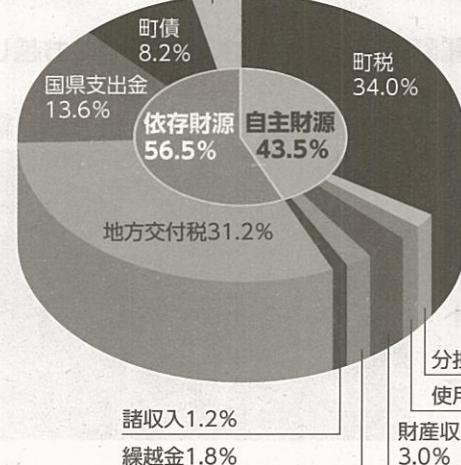


収入・支出それぞれの合計

28億1,939万7千円

収入

その他3.5%

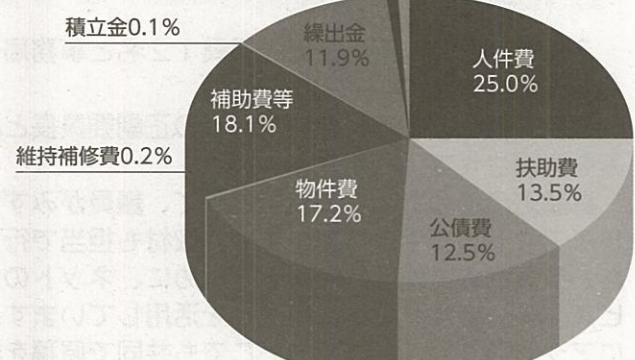


支出

災害復旧事業費0.0%

普通建設事業費0.8%

予備費0.7%



25年度 新規事業の紹介

*安心子ども交付金事業

240万8千円

保育の担い手である、保育士の人材確保を推進する一環として待遇改善に取り組む保育所へ補助金を交付することで、保育士の確保対策を進めるための事業です。



*未熟児養育医療費助成

30万円

母子保健法に基づく養育医療の給付に関する事務が市町村に移譲されたことに伴い措置したもので、対象は1歳未満の未熟児で、入院を必要とし、都道府県知事等が指定する「指定養育医療機関」で入院養育を受け、一定の要件を満たすものについて助成されます。



*観光振興事業委託事業

461万円

観光施設の核となる町立の魚座等観光関連施設において、施策経営の改善を実施し、施設利用客数・消費額の増加を図るためのものです。大々的な観光振興策を推進することで、町全体の集客を上げ、地元飲食店・宿泊店等への波及効果を図るもので



*海拔表示作製・設置事業

198万円

東日本大震災を教訓に、緊急防災・減災事業として海拔10メートル付近の町道沿い18か所に海拔表示板を設置するための事業です。



*幼稚園費 3年保育事業開始

896万9千円

子ども同士のコミュニケーションの場を望む家庭が増えてきており、ひなづる幼稚園において新年度より3年保育を実施することで、期待に応えるとともに子育てをしやすい環境を構築するためのものです。



群馬県下仁田町より、議会だより視察団 来町

2月18日(月)に下仁田町の議員12名と事務局の皆様が、真鶴町議会へ議会だよりの視察にお越しくださいました。

真鶴町議会として、議会だよりの正副委員長と副議長と議会事務局で真鶴町の議会だよりの取り組みを説明させていただきました。

真鶴町の議会だよりの特徴として、議員がみずから原稿や写真、レイアウトまで手掛けています。取材も担当で行っています。また、委員会の開催回数を減らすために、ネットのオンラインサービス「グーグルドキュメント」を活用しています。これはネットにアクセスすれば、家でもどこでも共同で原稿を編集できます。

下仁田町の議会の活動や議会だよりの配布方法の違いについてなど、有意義な意見交換ができました。





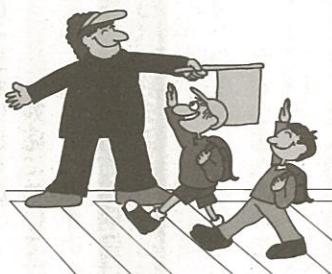
板垣由美子

議員

私も大切！まわりのみんなも、みんな大切！

「いじめ社会をなくすための、いち手法の法教育の推進について」

？ 先般、真鶴中学校の第66回卒業式が盛大に挙行された。本人はもとより、当日までの保護者、先生、関係の方々のご苦労を思い心から感動した。一方、国内にあっては、昨年から新聞などでも、度々報道されているが、いじめによる悲惨な事件が後をたたない。また、学校教育法で禁止されている教師の児童、生徒への体罰は、教師自身に法意識やコンプライアンスの希薄さもあるのではないかといわれている。いじめ問題に対し、幼い頃から規範意識を育む、自分とは違った意見や考え方を持つ人とも対話や議論する力を養う、社会には絶対してはいけないことがある、といった考え方を身につけることもひとつ目の目的とされる、法教育の推進が、重要視されるようになってきた。法教育は、平成23年度4月から新学習指導要領によって小学校からスタート順次、中学・高校へと実施される。まだまだ始まつばかりだが、今後、本町においても法教育への理解を深め、広げる方策が重要と思われる。そこで次の2点について伺う。



1、教師や地域など関係者への取組みについては？

長 教育なくすために必要な教育であると考えています。保護者へは、従来より規範意識を育てるとの重要性を指導してきました。

保護者に対しても、授業参観などを通して規範意識の価値やそれを大人として行動として示すことの大切さを投げかけてまいります。

2、幼稚園・小学校・中学校での取り組みについては？

長 本町の小・中学校でも教育課程全教育体で取組みを展開しています。特に「規範意識の育成」については、教育委員会の重点として幼稚園・小学校・中学校で取組んできました。幼稚園では遊びの中で、小・中学校では道徳を中心には社会の秩序を維持するために法やきまりを遵守することの重要性を学んでいます。今後もいじめ防止に向け、さらには民主的な社会の担い手を育てるために法教育を推進していきます。

一般質問



神野 秀子

議員

財源確保は住民力で！

「国の補正予算及び25年度予算に対し、当町では交付金等の確保についてどのような施政方針で予算編成に取り組んだのか」

？ 今回の国の大規模補正予算は、日本再生に向けた緊急経済対策で、内容は復興・防災対策として東日本大震災からの復興加速を最重要課題の一つとして位置づけている。また、予算編成が遅れている状況の中、地方の資金調達への配慮と緊急経済対策の迅速かつ円滑な実施を図るために、今回限りの処置として「地域の元気臨時交付金」が創設された。当町としても財政難の中、どのような方策を持って予算編成に取り組んだのか伺う。

？ 条件により活用できるメニューが多く、平成25年度当初予算に対する交付金の確保は実現していません。また、「地域の元気交付金」の検討は事業の算定基礎となる事業の一覧が示されていないので、町への交付限度額が提示された後に実施計画を策定していく

今後の課題も含め何時、どのような方法で行われたのか伺う。

長 予算編成を策定するにあたり、行政サイドだけの検討で十分なのか、民間の考え方を取り入れていく必要があるのではないかという思いから「行政政策会議」を立ち上げました。民間から経営コンサルタント、税理士等に参画していただき、町の単独事業、補助事業、団体補助金及び施設管理運営について協議しました。昨年12月の第1回から7回の会議の中、様々な議論を重ねて今回の予算策定に至りました。

町長 予算編成を策定するにあたり、行政サイドだけの検討で十分なのか、民間の考え方を取り入れていく必要があるのではないかという思いから「行政政策会議」を立ち上げました。民間から経営コンサルタント、税理士等に参画していただき、町の単独事業、補助事業、団体補助金及び施設管理運営について協議しました。昨年12月の第1回から7回の会議の中、様々な議論を重ねて今回の予算策定に至りました。

？ 民間アドバイザーの経験や実績について伺いたい。また地方自治法が規定する「最小の経費で最大の効果を上げること」を目的に、今後は住民参加、公開での事業仕分けをする必要があるのではないか

？ アドバイザーの経験や実績については、今ここでは資料を持ち合わせていないので、後ほどお伝えします。今後は住民参加も含め積極的に情報公開をしていきます。また、予算編成において町の財政調整基金が1000万円ほどになっています。いつ起きたるかわからない災害の備えとして、この基金を3億から5億円に積み増ししていきたいと考えています。



黑岩 宏次

第4次総合計画の重点方針は

[自治基本条例] の制定について

①人口減少と少子高齢化社会に備える②住民の暮らしの充実・定住化の推進③観光客誘致などによる活性化?

1) 指定(審査申請など)による活性化の3点である。町長はどのように実行しようとしているのか?

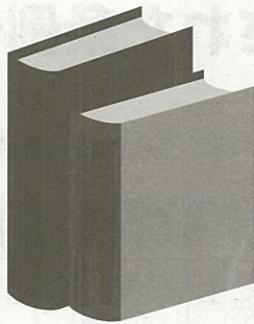
町長 実務者に基づき事業を推進するとともに、行政政策委員会を振興策と財源確保を考える知恵と実行体制のエンジンとしていき、必要な部会を

設け、何よりも形式的な会議とは決別し、求めるべき目標を実現するという結果主義に基づいた組織を構築してまいりたいと考えております。

次に「自治基本条例」の制定(案)は充分な検討の結果、昨年度に実施され、自治体を町民参加で運営する上での基本となる条例です。国では

ための基本となる条例です。国には「憲法」がありますが、自治基本条例は、自治体の「憲法」ということになります。

町長 昨年12月に説明させていただきましたが、國の外国人登録法の廃止に関わる部分など、一部修正、調整をさせていただいております。本年6月



一般質問



青木繁

誘客活動はトップセールスで!!

小学生の体験学習型教育旅行の誘致

？ 従来、当町では教育旅行の誘致工
リアを東海地方の愛知県、岐阜県

一方を東海地方の愛知県・岐阜県に絞って誘致活動を行ってきたが、今後この誘致活動に教育長を含めた教育関係者が同行し、教育的見地から添

町長 關係者が同行し、教育的見地からも致活動をするのか?

ペセールスにつきましては、町単独観光キャンペーンだけではなく、県観光協会が参画する県外への誘客活動にも

教育長 時間が許す限り参加していきます。
教育委員会としては、私をはじめ
学芸員など必要な人員を派遣する
など、産業観光果への協力をしていきま

？
など、産業観光の協力を書いています。

の目ざすオール真鶴で民と官が協力し、新たなメニュー開発に取り組るべきと考えるが?

町長 一行政と民間が協力しての新たな「ミニユース開発」につきましては先日初めて開発された（仮称）豊漁・豊作祭実行委員会はその考えを具体的に実行する場になると思います。町関係団体・町民団体を合わせ54団体に参加

をいただきましたが、今後も門徒を開放しオール真鶴の体制を構築していくます。体験メニューについては「漁師町の暮らし」そのものを打ち出すことで、事業の可能性を広げ、また「真鶴町の暮らしの豊かさとは何か」をオール真鶴で考え体験事業を発展させていきたいと思います。

平成25年度

議会報告会

開催のお知らせ

**日 時 5月21日(火) 午後6時30分
～8時00分**

会 場 真鶴町民センター3階 講義室

報告内容 3月定例会で審議された条例や予算等

真鶴町議会

平成25年 1月臨時会 審議結果

会期(2013年1月31日)

議案番号	議 案	採決者数	賛 成	反 対	議決結果	板垣由美子	村田知章	高田昇	海野弘幸	青木繁	岩本克美	神野秀子	二見和幸	青木嚴	草柳昭	岡ノ谷佳子	黒岩宏次
議案第1号	真鶴町国民健康保険診療所条例の一部を改正する条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

平成25年 3月定例会 審議結果

会期(2013年3月5日～15日)

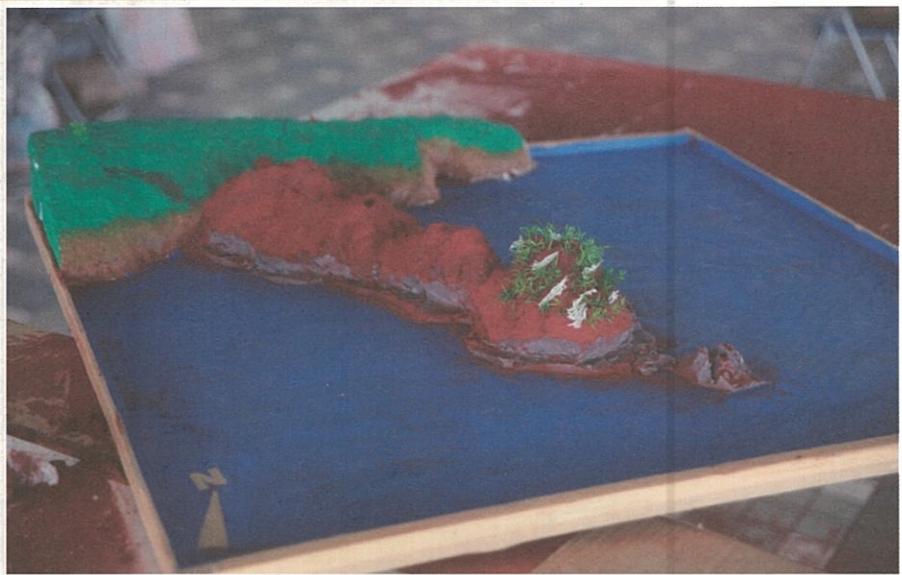
議案番号	議 案	採決者数	賛 成	反 対	議決結果	板垣由美子	村田知章	高田昇	海野弘幸	青木繁	岩本克美	神野秀子	二見和幸	青木嚴	草柳昭	岡ノ谷佳子	黒岩宏次
諮詢第1号	人権擁護委員の推薦について	11	11	0	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	小田原市箱根町真鶴町湯河原町障害程度区分認定審査会共同設置規約の変更について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	真鶴町新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	真鶴町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	真鶴町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	真鶴町道路構造等の基準を定める条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	真鶴町布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	真鶴町課設置条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	真鶴町附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	真鶴町特別職の職員中非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	真鶴町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

審議結果

議案番号	議 案	採決者数	賛成	反対	議決結果	板垣由美子	村田知章	高田昇	海野弘幸	青木繁	岩本克美	神野秀子	二見和幸	青木嚴	草柳昭	岡ノ谷佳子	黒岩宏次
議案第12号	真鶴町議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	真鶴町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	真鶴町保健センター条例を廃止する条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	真鶴町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	ケープ真鶴条例の一部を改正する条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	真鶴魚座の設置、管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	真鶴町道路占用料に関する条例の一部を改正する条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	真鶴町町営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	真鶴町都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	真鶴町下水道条例の一部を改正する条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第1号	真鶴町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について	11	8	3	可	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
発委第1号	真鶴町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は裁決には加わりません
発委第2号	真鶴町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	平成24年度真鶴町一般会計補正予算(第5号)について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	平成24年度真鶴町国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第3号)について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	平成24年度真鶴町国民健康保険事業特別会計(施設勘定)補正予算(第5号)について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	平成24年度真鶴町下水道事業特別会計補正予算(第3号)について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	平成24年度真鶴町真鶴魚座・ケープ真鶴特別会計補正予算(第3号)について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	平成24年度真鶴町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	平成24年度真鶴町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	平成24年度真鶴町水道事業会計補正予算(第2号)について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	平成25年度真鶴町一般会計予算について	11	10	1	可	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第32号	平成25年度真鶴町国民健康保険事業特別会計(事業勘定)予算について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	平成25年度真鶴町国民健康保険事業特別会計(施設勘定)予算について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	平成25年度真鶴町下水道事業特別会計予算について	11	9	2	可	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第35号	平成25年度真鶴町真鶴魚座・ケープ真鶴特別会計予算について	11	10	1	可	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第36号	平成25年度真鶴町介護保険事業特別会計予算について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	平成25年度真鶴町後期高齢者医療特別会計予算について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	平成25年度真鶴町水道事業会計予算について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第1号	保健センター廃止に伴う、城北地域諸団体の活動拠点の確保について	11	11	0	趣	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

採択結果 ○=賛成 ×=反対 退=退席 欠=欠席(遅刻・早退を含む) 除=除斥

議決結果 可=可決 否=否決 承=承認 認=認定 同=同意 報=報告 採=採択 趣=趣旨採択 不=不採択



真鶴町立遠藤貝類博物館では、3月23日～24日にワークショップで真鶴半島ができるまでを模型を使って実験しました。

真鶴半島は、約15万年前に、複数の火山が同時期に連なって噴火し、半島の形を形成したそうです。細長い半島の形は大地の裂け目でもあるのです。こんもりと丘になっているところは、溶岩ドームかもしれません。

その上に箱根火山から噴出した火山灰や軽石が堆積しています。

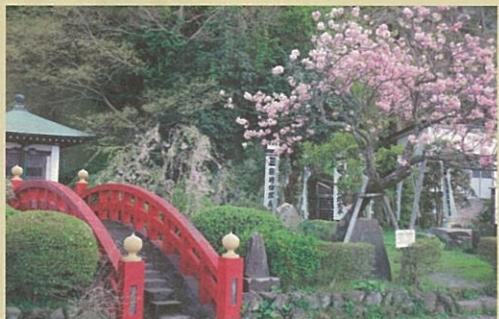
そして自然浸食され、奈良時代ごろから石切り場として採石され、現在の形になりました。

小松石の溶岩は、半島ができる前の18万年から15万年前に溶岩が噴出してできたものだそうです。

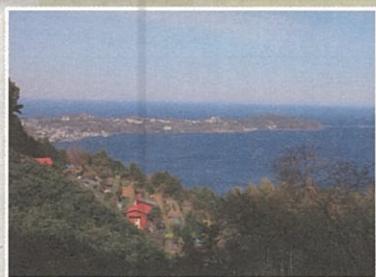
真鶴半島ができるまで！

トピック

表紙の写真の投稿をお待ちしております。



しとどの窟（投稿写真）



現在の真鶴半島



噴火 実演中

議会だよりの情報発信だけでは、議会から町民の皆様への一方通行の関係になります。これまで議会として意見を聴く会など行つてきましたが、より双方向での町民の皆様と意見を交換し合える「議会報告会」を5月21日（火）に開催予定です。また、インターネットでの情報発信も検討されています。

議会は議員と町民の皆様とで成り立っているものと思いますので、ぜひ、ご意見、ご感想などいただけたら幸いでございます。

議会だより編集委員会
委員長 岩坂高木
副委員長 本田見木
委員 垣田和克
委員 岩木知美
委員 坂村昇
委員 章子

編集委員長 村田知章

議会にとって、議会だよりは町民の皆さんと大切な接点のひとつと考えています。

でも、議会だよりでどの程度まで町民の皆様に議会での内容を伝えることができているのかという不安を、編集委員長としていつも考えているところです。

先日、大の散歩中の方が私に「町長に対して良い質問をしていたね」と、声をかけてくださいました。議会での審議に 관심を持つて聞いてくださっている町民がいるということを、実感を持つて知ることが出来ました。大変ありがとうございました。

議会にとつて、議会だよりは町民の皆さんと大切な接点のひとつと考えています。

でも、議会だよりでどの程度まで町民の皆様に議会での内容を伝えることができているのかという不安を、編集委員長としていつも考えているところです。

先日、大の散歩中の方が私に「町長に

対して良い質問をしていたね」と、声をかけてくださいました。議会での審議に

としていつも考えているところです。

議会だよりは町民の皆様への一方向通行の関係にならざります。これまで議会として意見を聴く会など行つてきましたが、より双方向での町民の皆様と意見を交換し合える「議会報告会」を5月21日（火）に開催予定です。また、インターネットでの情報発信も検討されています。

議会は議員と町民の皆様とで成り立つ

ているものと思いますので、ぜひ、ご意

見、ご感想などいただけたら幸いでござ

います。

議